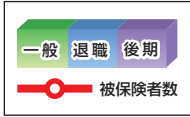
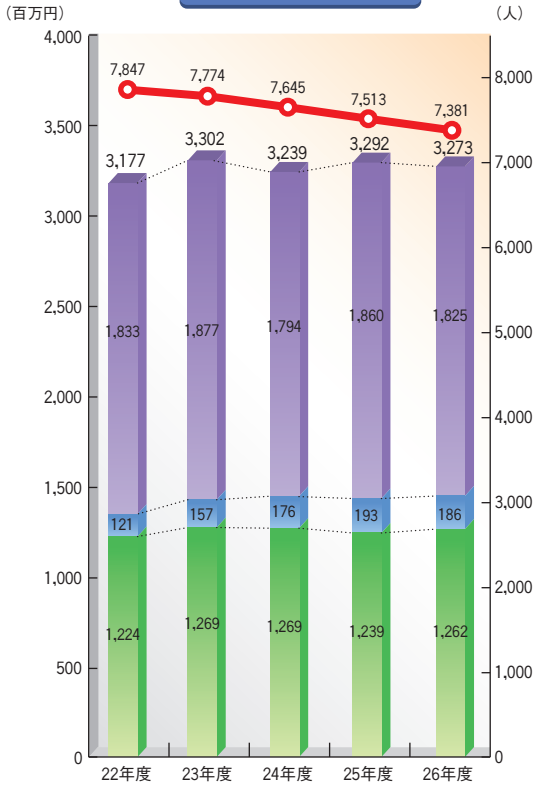


茂木町

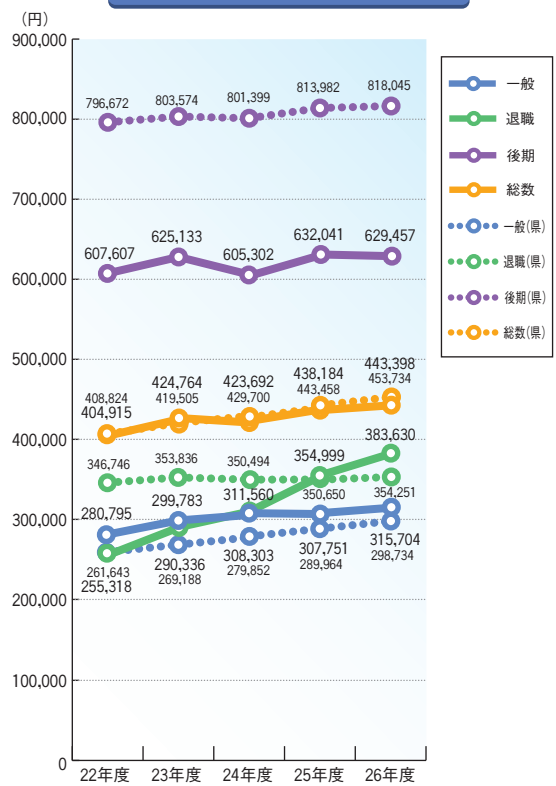
茂木町



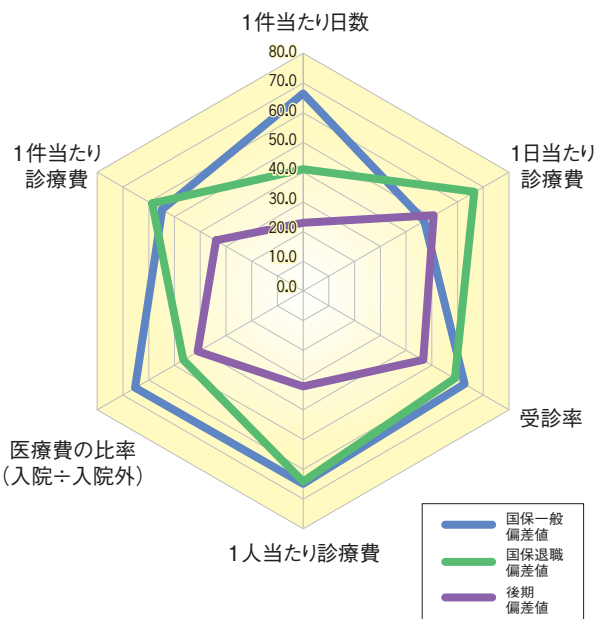
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

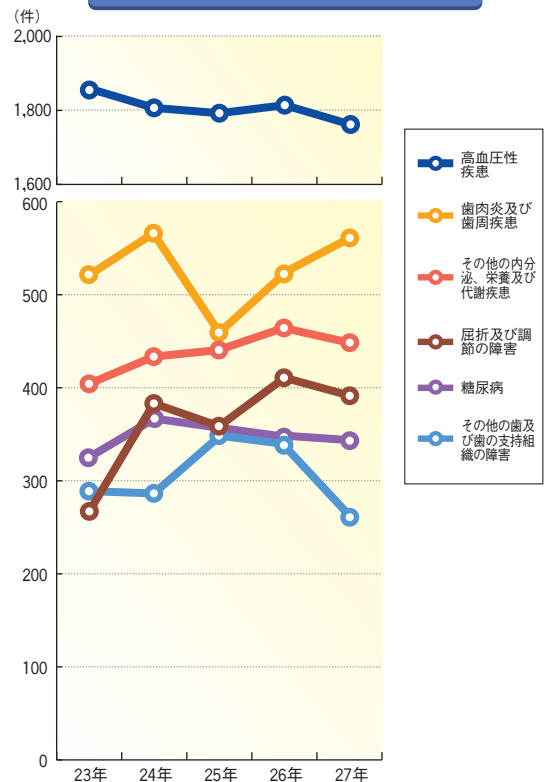


平成26年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)

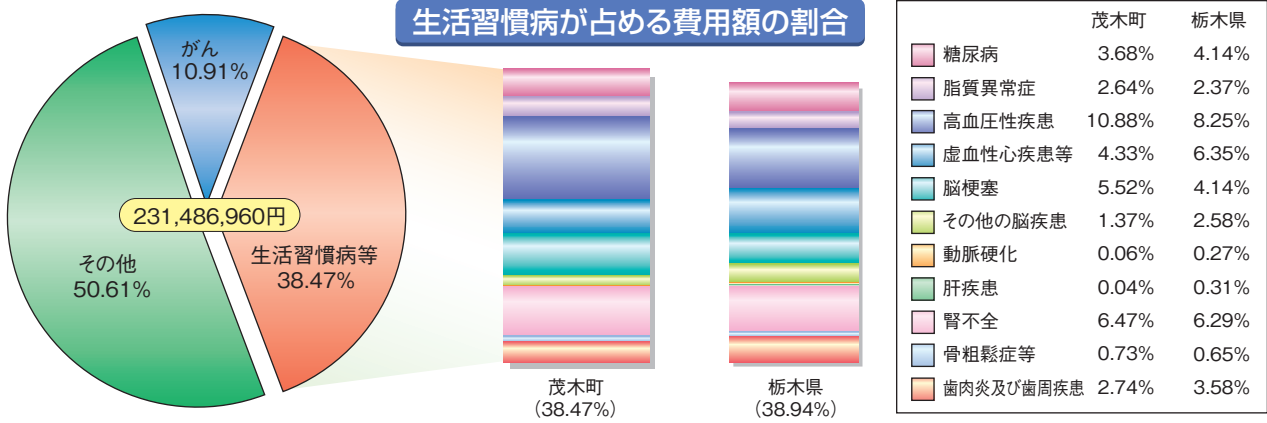
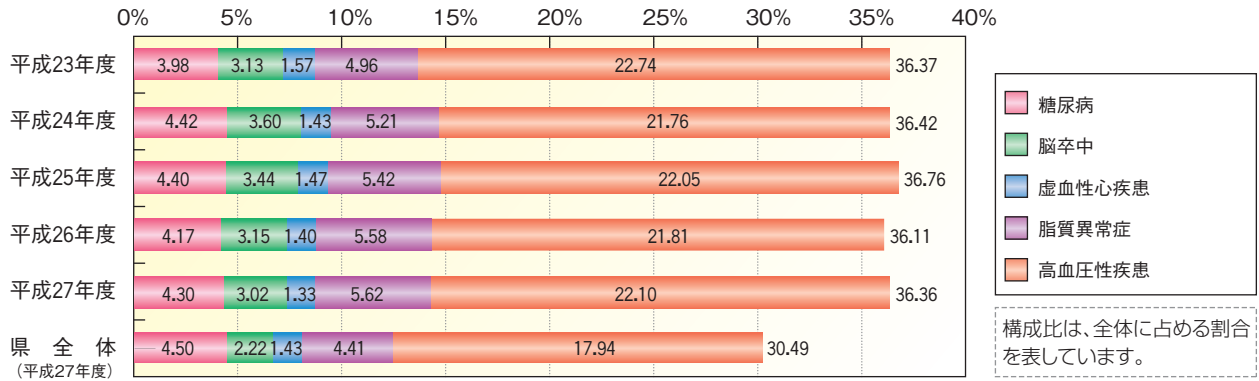


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

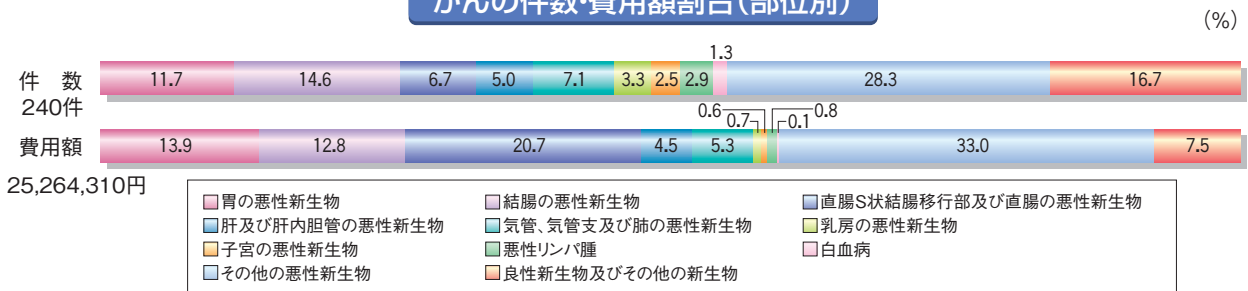
多受診疾病上位6位の推移



生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



がんの件数・費用額割合(部位別)



茂木町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成26年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,262,183千円(101.8%)、退職185,677千円(96.3%)、後期1,825,007千円(98.1%)で、全体では3,272,867千円(99.4%)と減少している。()は前年度との比較。

平成26年度平均被保険者数は7,381人で、内訳は一般3,998人、退職484人、後期2,899人である。前年度比較すると全体で98.2%と減少している。

また、平成26年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は443,398円(5,214円増)、一般は315,704円(7,953円増)、退職は383,630円(28,631円増)、後期は629,457円(2,584円減)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、一般は1日当たりの診療費を除き、平均値を上回る高い偏差値を示しているが、後期は1日当たり診療費以外いずれの値も平均値を下回っている。

★疾病の状況

平成27年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、4位屈折及び調節の障害、5位糖尿病、6位その他の歯及び歯の支持組織の障害で、過去5年上位6疾病に変動はなく、件数及び費用額についても特に大きな変動はない。

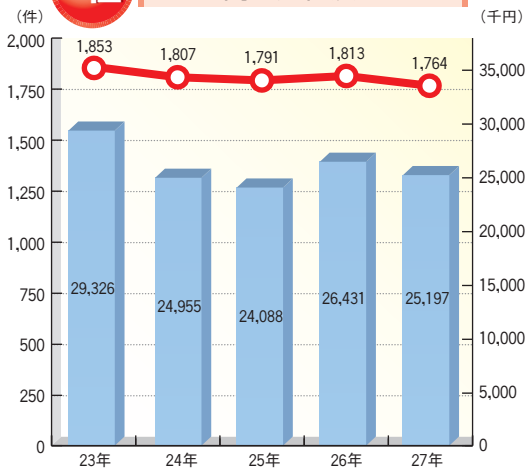
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、県全体と比べ5疾病全体の構成比は高く、中でも脂質異常症は年々増加している。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成27年5月診療分の総費用額が231,486,960円で、がんが10.91%、生活習慣病関連が38.47%を占めている(県全体 がん11.90%、生活習慣病関連38.94%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患10.88%、腎不全6.47%、脳梗塞5.52%となっている。

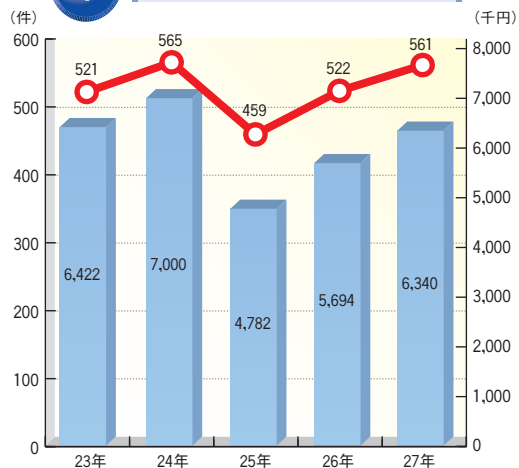
がんの部位別の件数及び費用額の割合をみると、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、費用額では、胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物、直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6の年次推移

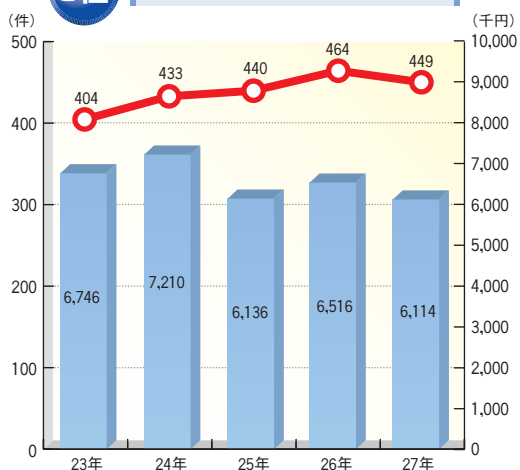
1位 高血圧性疾患



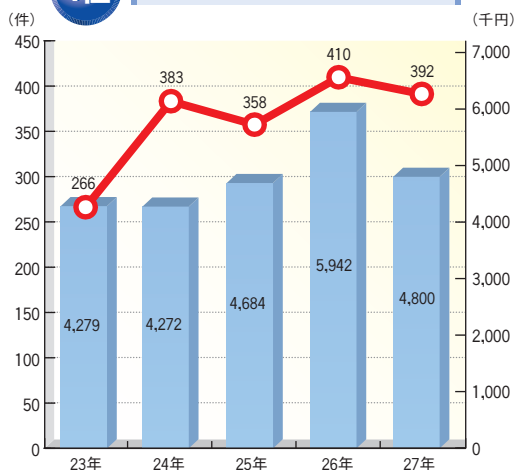
2位 歯肉炎及び歯周疾患



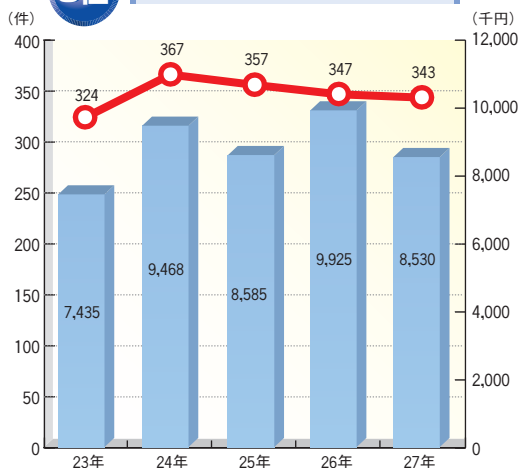
3位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



4位 屈折及び調節の障害



5位 糖尿病



6位 その他の歯及び歯の支持組織の障害

